2023 年 5 月
（株）T・S・O 安全衛生委員会

新型コロナ感染症 5 類引き下げによる変更点等について

5 月 8 日から新型コロナ感染症が 2 類相当から 5 類へ引き下げになり、医療機関の対応や感染時の対応等について多くの点が変更されました。
その中でも、みなさんに関わる可能性が高い項目を中心に取りまとめました。
是非参考にしてください。

１．変更点について

項目	**５類(2023 年 5 月 8 日から)**	２類相当
感染者数の発表	**・毎週 1 回発表される。**	・毎日発表される。
医療費	**・自己負担(健保適用)。**	・公費負担。
PCR 検査	**・自己負担(健保適用)。**	・公費負担。
ワクチン接種	**・全員接種可能。 特に重症化リスクの高い人が推奨される。 ・2024 年 3 月まで公費負担。**	・全員接種が努力義務。 ・公費負担。
外出	**・個人の判断となる。**	・医師の判断等により外出自粛。
マスク着用	**・個人の判断となる。 (場合により着用が推奨される)**	・屋外は不要、屋内は原則着用となる。
うがい・手洗い	**・引き続き推奨される。**	・外出後等に必要。
人同士の間隔	**・制限はない。**	・２m以上距離をとる。
体調不良時 (感染が疑われる場合)	**・市販等の検査キットでチェックする。 (軽症なら自宅療養) ・外出自粛は求められない。**	・医療機関からの診断のうえ、7 日程度の療養(自宅待機)が求められる。
濃厚接触者	**・「濃厚接触者」の概念がなくなり外出自粛は求められない。**	・5 日間の待機が求められる。 ・外出自粛が求められる。

２．今後の感染対策についての注意点

以前のような感染対策は求められなくなりましたが、場合によっては感染対策が推奨されます。

特に重症化リスクが高い方は、今後も注意が必要です。

（１）自身を感染から守る。

①医療機関を受診するとき。

②高齢者施設等を訪問するとき。

③換気の悪い場所へ行くとき。

④通勤ラッシュ時等、混雑した電車・バスに乗車するとき。

⑤重症化リスクが高い方が、混雑した場所へ行くとき。

（２）周囲に感染させない。(もし感染した場合)

①発熱等の発症翌日から５日、症状が軽くなってから24時間程度は外出自粛が推奨される。

②約10日が経過するまではウイルス排出の可能性があるため不織布マスクを着用することが推奨される。

③同居者が感染した場合は、従来通り家庭でできる感染対策を講じる。

※ただし、感染者以外の同居者は濃厚接触者とはならない。

３．価値観の違いを認めましょう。

当初の感染状況と違い、新型コロナ感染対策の考え方は人それぞれです。

（１）外出時等の個々の感染対策は、相手の考え方を尊重しましょう。

・自分はマスク着用しているが、あの人はしていないからと怒鳴る　等

※マスク着用は、個人の判断になります。

（２）体調不良の方、または同居者を看病中の方に対して、心無い発言をしないよう気をつけましょう。

・体調不良と分かって外出するな。あっちへ行ってくれ。等

※軽症の場合は自宅療養が推奨されるが、外出自粛は不要となる。

※外出時は、エチケットとして感染対策を講じる。

・あなたも感染しているだろうから、外に出るな。　等

※濃厚接触者の扱いがなくなります。

○各派遣先で講じられる感染対策については、引き続き指示に従っていただきますようご協力お願いします。

【参考】　　新型コロナ後遺症について

新型コロナ感染症において、取り上げられている事の１つに後遺症があり、現在も苦しんでいる方々がいます。

新型コロナ後遺症は新型コロナの発症後、３ヵ月以内に発症し少なくとも２ヵ月以上続き、他の病気の症状として説明がつかない症状を指します。

（１）後遺症の原因

後遺症が発症する原因・メカニズムは、まだ解明されていません。

厚生労働省の統計によると、コロナの症状回復後に何かしらの症状が６ヵ月以上後遺症として残った割合は約 54%と報告されており、場合によっては１年以上症状が続くことが判明しています。

また、年齢に関係なく、若年層でも後遺症に苦しんでいる方が多くいるのが現状です。

（２）症状

後遺症として考えられる症状は多くあります。

①疲労感・倦怠感
②関節痛・筋肉痛
③胸痛
④咳
⑤耳鳴り
⑥手足のしびれ
⑦頭痛
⑧集中力低下
⑨記憶障害
⑩抑うつ
⑪ブレインフォグ
　※頭に、モヤがかかった様に感じ、思考力が低下する症状。
⑫味覚障害・嗅覚障害
⑬睡眠障害　　など

（３）今後も油断はしない。

①完全に収束しておらず、今もウイルスは変異を続けている。
②第８波、第９波が来ることに警鐘をならす専門家がいる。
③ワクチンの効力（免疫力）は時間と共に下がっていく。
④旅行やアウトドアに制限がなくなるため、各自の健康管理が重要となる。